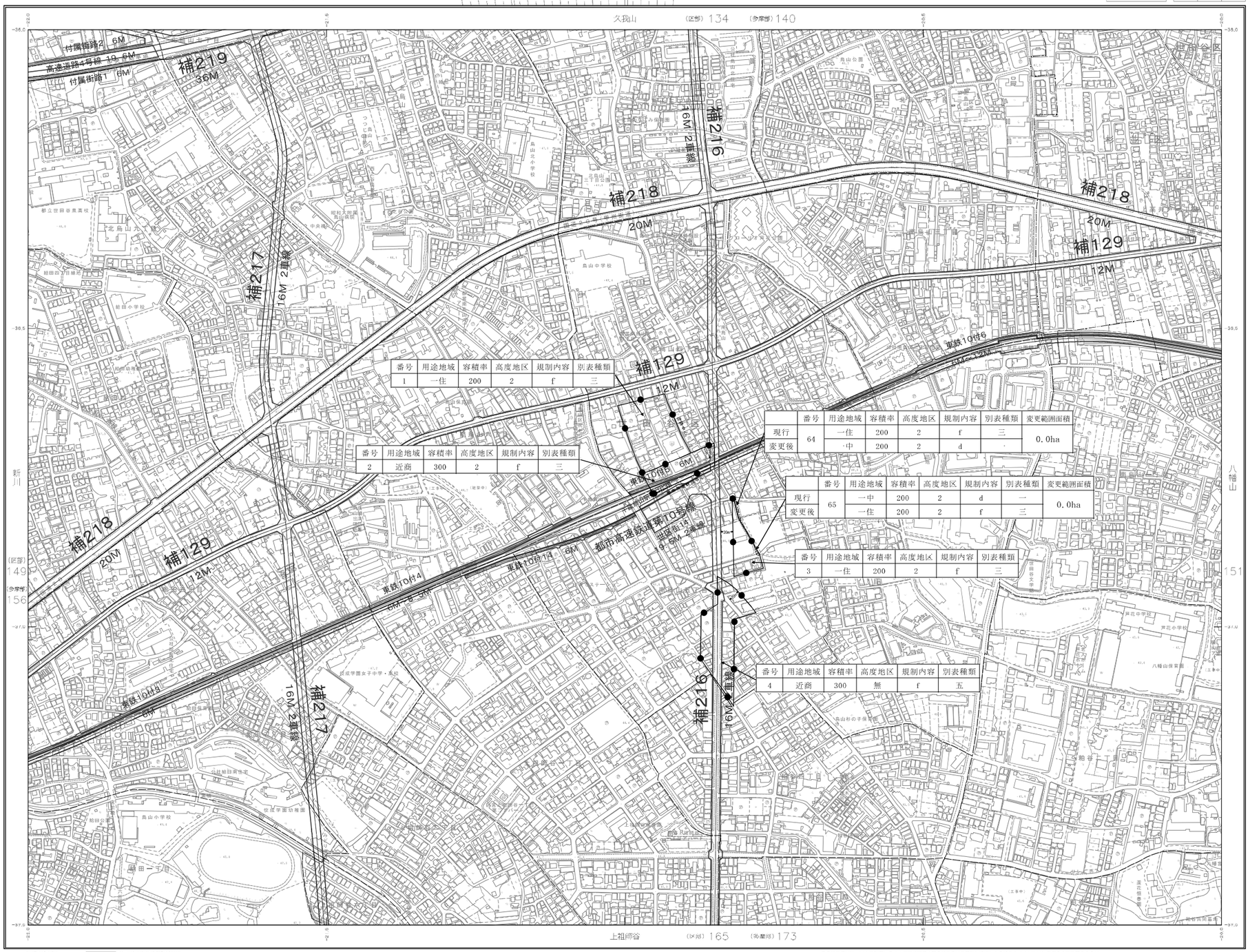
世田谷区　日影規制

千歳烏山

1：2，500　　東京都日影による中高層建築物の高さの制限に関する条例第４条関係図書（新旧対照図）　150

35－5　　（ＩＸ－ＬＤ24－2）　H28・3・14　H29・3・14　（道路網図作成年月日）



番号	用途地域	容積率	高度地区	規制内容	別表種類
1	一住	200	2	f	三

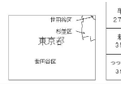
番号	用途地域	容積率	高度地区	規制内容	別表種類
2	近商	300	2	f	三

	番号	用途地域	容積率	高度地区	規制内容	別表種類	変更範囲面積
現行	64	一住	200	2	f	三	0．0ha
変更後		一中	200	2	d	・	

	番号	用途地域	容積率	高度地区	規制内容	別表種類	変更範囲面積
現行	65	一中	200	2	d	一	0．0ha
変更後		一住	200	2	f	三	

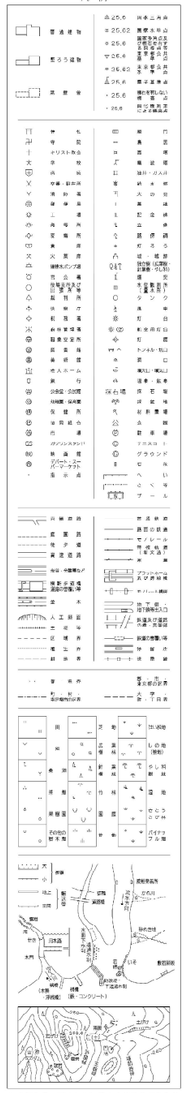
番号	用途地域	容積率	高度地区	規制内容	別表種類
3	一住	200	2	f	三

番号	用途地域	容積率	高度地区	規制内容	別表種類
4	近商	300	無	f	五

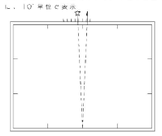


新川 27－19	久我山 27－20	浜田山 28－15
船川 35－4		八幡山 36－1
ウラリット点 35－9	上祖師谷 35－10	船橋 36－6

凡例



1 座標系は、平成十四年国土交通省告示第九号の規定による平面直角座標系の第Ⅸ系の座標系
2 投影法：横メルカトル図法
3 平面直角座標値は、世界測地系で、内図等の外側に表示（キロメートル単位、縦軸：X軸、横軸：Y軸、方眼の間隔：0.5キロメートル）
4 高さ（メートル単位）の基準は、東京湾平均海面（T．P．）
5 等高線の間隔は、2メートル
6 真北（地軸の北の方向）と磁北（磁石が指す北方向）は、下記図郭の磁針の向きのように、上記作図説明に、6秒（赤印）、矢印（磁北）で示したもの
この場合、真北・磁北は、30′単位の目盛りし、10′単位で表示。



7 方眼化（方眼の縦横の上下の向）に対する真北の偏差は、東偏約10′
8 真北に対する磁北の偏差（磁気偏角）は、2010.8年地磁気偏角　偏西（国土地理院）、で、西偏約7°00′
9 東京都公共基準点等の地図記入は禁ず。

用途地域	容積率	高度地区	規制内容	別表種類
一住	200	2	f	三
一中	200	2	d	一
近商	300	無	f	五

用途地域	容積率	高度地区	規制内容	別表種類
一中	200	2	d	一
一住	200	2	f	三

用途地域	容積率	高度地区	規制内容	別表種類
一住	200	2	f	三

用途地域	容積率	高度地区	規制内容	別表種類
近商	300	無	f	五

規制内容	規制される日影時間		敷地境界線からの水平距離
	5メートルを超え10メートル以下の範囲	10メートルを超える範囲	
一	3時間以上	2時間以上	1.5m
二	4時間以上	2時間以上	
三	4時間以上	2.5時間以上	4m
四	5時間以上	3時間以上	

平成 9年調査
平成11年修正
平成21年修正
平成26年修正

1．平成24年11月現地調査
2．平成25年 7月現地調査

1：2，500

この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院作製の測量成果を使用して得たものである（承認番号）平成２４関公第２６９号
この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2，500分の1地形図を利用して作成したものである。無断複製を禁ずる。
（承認番号）２都市基交第２５号、令和２年６月４日（承認番号）２都市基街第１１０号、令和２年８月２１日
（承認番号）２都市基街第１８号、令和２年５月７日（承認番号）２都市基交第１５号、令和２年７月１３日

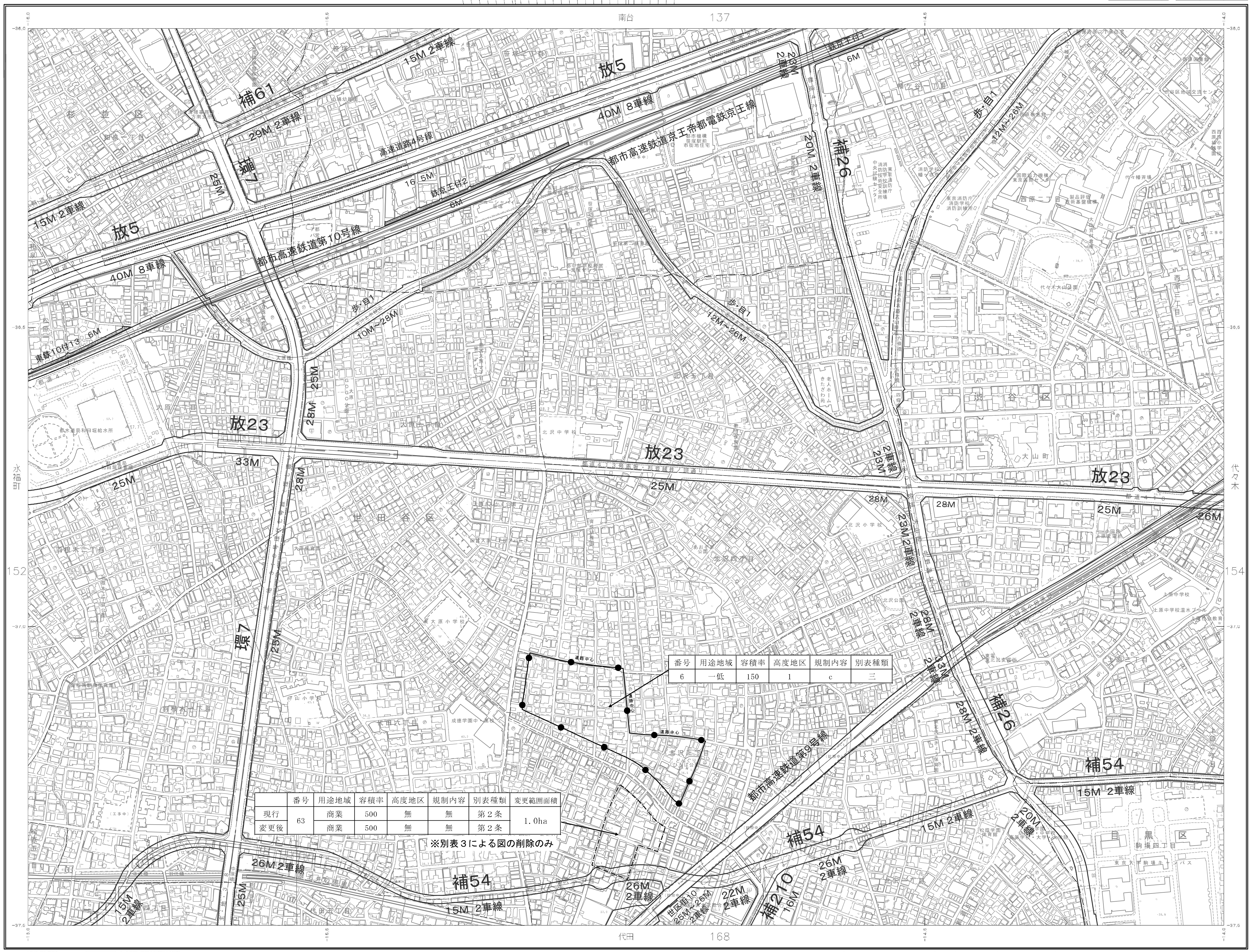
現作成所有者
東京都都市整備局
株式会社ゼンリンマップ東京

世田谷区　日影規制

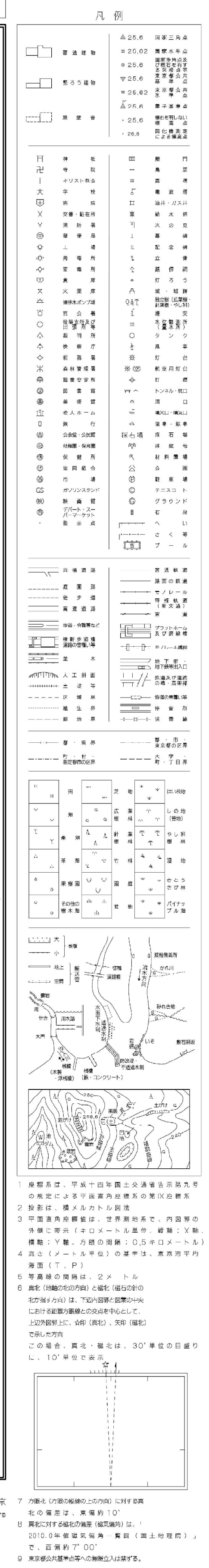
１：２，５００　　東京都日影による中高層建築物の高さの制限に関する条例第４条関係図書（新旧対照図）　153

３６ー３　（ＩＸーＬＤ２６ー１）　H28・3・14　H29・3・14　（道路網図作成年月日）

笹塚



番号	用途地域	容積率	高度地区	規制内容	別表種類
6	一低	150	1	c	三

	番号	用途地域	容積率	高度地区	規制内容	別表種類	変更範囲面積
現行	63	商業	500	無	無	第２条	1.0ha
変更後		商業	500	無	無	第２条	

※別表３による図の削除のみ